



南十字星

発行者
クイーンズランド
日本語補習
授業校校長
丸山吉信

今後の予定

- 八月十六日
- ・ BNE 授業参観 & 学級懇談会
 - ・ GC 補講一回目 (要お弁当) 下校は十四時十五分

- 八月三〇日
- ・ GC 第二回運営委員会

・ GC 運動会 (予備日九月六日)

・ BNE 理科学習の日

・ BNE お弁当広場

九月六日

・ 合同運営委員会

九月十三日

・ GC 補講二回目 (要お弁当)

九月二〇日

・ 第二学期終業式・成績通知表配布

BNE お弁当広場案内

延期になった六月のブリスベン校お弁当広場を改めて実施します。

【日時】 八月三〇日 (土) 十二時

二〇分〜十三時 (雨天の場合は中止、再延期なし)

【場所】 グランドまたは中庭 (当日掲示)

帰りは、「流れ解散」になります。お子様と自由にお帰り下さい。ただし、担任に必ず一声おかけ下さい。

持ち物は、お弁当、水筒、敷物。

GC 運動会プログラム

〔日時〕

平成二十六年八月三十日

十時〜十四時三十分

〔場所〕

オールセイন্ツ運動場

一. 開会式

二. 準備体操

三. 五十メートル競走

四. 百メートル競走

五. 障害物競走

六. 幼稚部ダンス「ようちぶクッキー」

七. 大玉転がしリレー女子

八. 大玉転がしリレー男子

九. 綱引き

昼休み

十. 玉入れ

十一. 百人サッカー女子

十二. 百人サッカー男子

十三. 二人三脚

- 十四. 女子紅白対抗選手リレー
十五. 男子紅白対抗選手リレー
十六. 閉会式

(雨の場合は、九月六日に延期)

全校朝会スピーチ

六月二十八日

BNE 中三 夏目佳依

皆さん、七月七日は何の日か知っていますか。七月七日は日本で言う七夕の日です。七夕を簡単に言うと、仲が良すぎて言いつけられた仕事をやらない織姫と彦星に怒った天帝は、二人の間に天の川を流し、二人を会えなくしました。二人のことを不憫に思った天帝は、年に一度だけ会える日を作りました。それが七月七日、七夕という日です。知っている人の方が多いかもしれませんが、七夕の日には短冊に願いを書き、笹に飾り付けと一緒に飾って、家族と一緒に楽しく過ごしたりする日です。もし皆さんも機会があったら、家族と一緒に七夕を祝ってみてはどうですか。

八月二日

BNE 中三 西山佑菜

今、日本は真夏です。日本の夏は海洋性の高気圧に覆われているため、こ

こオーストラリアの夏とは違い、ムシムシしています。そのため、熱中症になる人が急増していて、一週間で約八千人以上もの人が熱中症で緊急搬送されているそうです。これから夏に日本に帰る予定がある場合は、しっかりと対策を取って下さい。

そして、いよいよ来週は運動会です。みなさんはもう紅白で組み分けをしましたか。

悔いのないように頑張ってください。

国語授業から

二年生国語の単元で「スイミー」を学習しました。「スイミー」は、小さな魚たちが他からは大きな魚に見えるように集団になり、自分たちが大きな魚に食べられないように工夫して身を防ぐお話です。お話を読んで、三段落の感想を書くことがこの単元の目標です。単元の学習の後に、消しゴムで作った小魚のスタンプをみんな一枚の紙に押し、大きな魚を実際に作ってみました。そして、課題の「小魚のスイミーに言ってあげたいこと」を書きました。

スイミーへ

あなたはつらかったけど、がんばったね。わたしはあなたにいたいよ。BNE 二二二 ステファニーより



スイミーへ

きょうだいगतべられてもがんばったね。さいごにきょうだいにそっくりな魚にあつてよかつたね。あたまをつかつて大きい魚をつくるつて考えるのはすごい。

BN E二一一 さとうゆいより

まぐろをおい出せてよかつたね。スイミーは、きょうだいと同ような魚たちと友だちになれた？スイミーはかっこいいね。

BN E二一一 はなより

きょうだいまいたいな赤い魚をみつけていいね。まぐろにたべられないようになつていいね。大きい魚になるのはいい考えだね。

BN E二一一 こうたより

ひとりぼっちだったのになかよくてすごかつたね。わたしだったら、わたしはなくよ。

BN E二一一 ナートルあきより

ぼくは、おかあさん、おとうさん、おにいちゃんとかあかちゃんがいないとなると、かなしくなるよ。

BN E二一一 りくより

あなたはほんとはやいね

BN E二一一 千月

ボランテティア体験を通して

高校留学生 高原 知歩

私は四月二六日と五月三日の土曜日に、日本語補習授業校ゴールドコースト校にボランテティアでお伺いさせて頂きいただきました。私は小学一年生を担当させていただきました。私のような素人の高校生に何ができるんだろうと、とても緊張していましたし、それに、小さい児童たちとあまり関わったこともないので、お手伝いできるかなあ、と不安でした。

しかし実際クラスに入って先生の指導に耳を傾けている子どもたちはずっと可愛くて、こうするんだよーとか、頑張ってみようね、とか声をかけ

けることが出来ました。私にとつてこれは、私自身成長したかも…なんて思わせてくれる経験でした。恥ずかしいのですが…

子どもたちはとっても活発でした。

二〇分休みにプレイグラウンドで遊ぶことをとても楽しみにしていました。日本の子どもたちも、二〇分休みに運動場で遊具を通して遊ぶのは大好きだと思うのですが、私自身はそれこそ小学一年生の時から運動場で遊ぶことが億劫になつていている子どもだったので、そこがちょっと私とは違ふかな…と思いました。

また、こちらにいるのが長い子達には少しひらがなが馴染めていないような気がしました。書ける子は書いていたのですが、結構苦戦している子も何人かいました。

一番驚いたことは、やはり日本語補習校では日本語しか喋つてはいけないう、ということでした。私は留学で英語を学ぶためにここへ来たので、学校では英語で話さなければいけません。彼らは違う。それが新鮮でおもしろかつたです。

しかしやはり、子どもたちには共通する部分もあるものです。積極的に話しかけてくれる子は話しかけてくれ

ますし、シャイな子はちよつと恥ずかしそうだったり…これはやっぱり、国籍や住んでいる環境が違つても同じですね。

それにみんな可愛い！子どもたちは子どもたちなりに必死に何かを伝えようとしてくれていきます。それがとっても可愛かつたし、先生方のやる気や楽しさに繋がっている気がしました。それはとても意義あることだと思います。そのことに関しては、先生方の気持ちを少し理解することができたかな…と自負しています。

ともかく私は、この補習授業校のボランテティアでも有意義な時間を過ごすことができました。とてもいい経験になりました。また必要になりましたら、いつでも誘つて下さい！

(岡山学芸館高校からセントステイーブズカレッジに留学中)

